

令和8年度 沖縄県自死遺族支援講演会 実施要項

1 目的

沖縄県の自殺者数は、令和5年266人、令和6年240人、令和7年207人と減少傾向にあり、令和7年の自殺死亡率は14.1と全国の15.6を下回ったものの、依然年間200人を超える県民が自死に至っている状況がある。また、近年の傾向としては壮年期以上の男性が多く、同居の家族がいる方の自死も多くある。

このような中、遺された遺族においては、故人の死により深刻な心理的・社会的・経済的影響を受けるにとどまらず、周囲に話すことが難しいことや、誤解や偏見による言動に傷つくなど、様々な状況におかれ、苦しみや孤独を抱えてしまう場合がある。

県民が、遺族の抱える想いや悩み、地域社会の中で置かれる状況等について理解を深めることで、遺族に対し適切な対応ができるよう、情報提供・啓発することを目的とする。

2 日時： 令和8年8月 22 日(土) 10:00～12:00 (※受付開始 9:30～)

3 場所： 沖縄県立博物館・美術館(おきみゅー) 1F 博物館講座室
那覇市おもろまち 3-1-1

4 対象者： 県民

・当日は、手話通訳がつきます

5 定員： 70 名程度

6 内容

演 題：『自死遺族に寄り添う～絵本“さよならなんかしない”をとおして～』

講 師： 佐藤 まどか氏 (特定非営利活動法人 グリーフサポート・リヴ 代表理事)

7 参加費： 無料

・交通費は参加者負担となります

8 申込方法： 事前申込不要、当日先着順

9 主催： 沖縄県立総合精神保健福祉センター

10 問い合わせ先

沖縄県立総合精神保健福祉センター 相談指導班

TEL:098-888-1443 MAIL:xx031151@pref.okinawa.lg.jp

※会場駐車場が混み合う場合があります。お乗り合わせや公共交通機関の利用などにご協力をお願いいたします。

※台風来襲等により、開催を延期・中止する場合があります。延期や中止等を決定した場合は、センターホームページ等にてお知らせします。